



## ～6月3日(月) 校長講話より～

### 「いじめ」しない・させない・許さない宣言

「いじめ」しない・させない・許さない宣言についてお話しします。

今から約20年前に制定されました。皆さんが持っている生徒手帳にもそのことが書いてあります。いじめの定義のようなことが書かれていますが、それよりも恕の精神で考えて下さい。自分がされて嫌なことは他人にしてはいけません。だから言葉であってもダメです。「ばか」や「死ね」などの言葉はもっての外です。正しい自己判断基準でも話しましたが、「周りの人が喜ぶか、

悲しむか」や「美しいか、美しくないか」で考えてもダメです。言葉による攻撃も含めて「いじめ」は絶対にしてはならないこととは誰でも分かりますね。宣言の中には、いじめの四重の構造についても書いてあります。「いじめる人」「いじめられる人」「観衆」「傍観者」です。私は、もう一つあると思います。「気づかない人」です。学級で、隣の人が下を向いていたり、元気が無かったりしたら気づいてあげるのが普通だと思います。気づかない人は「知らなかった」では済まされません。皆さんには、良い意味での観衆になってもらいたいと思います。いじめに遭遇したら「やめろ」と騒いで欲しいと思います。スポーツでも悪いプレーなどにはブーイングがあります。同じように観衆として騒いで欲しいと思います。いじめを受けた人は騒ぎましょう。これも以前から言っています。困ったら手を挙げる。騒ぐのです。



もっと具体的には、どうしたらよいのでしょうか。例えば、先輩がクラスの子をいじめに来たらどうしますか。先生が学級担任をしていたとき、自分のクラスの生徒たちにしていた話をします。もしも、そういう場面に遭遇したら、まず騒ぐ。みんなで「やめて!」と騒ぐ。大勢で騒ぐ。そして、時間を稼いでいるそのすきに、クラスで一番足の速い子が職員室に走る。先生に言う。ということです。自分達で解決できることが一番いいに決まっていますが、できなかつたら人の力を借りるのです。

今日は、「いじめ」しない・させない・許さない宣言について、先生の考えをお話ししました。

- ・いじめは絶対ダメです。絶対にしない。
- ・いじめられている人もダメです。黙っていないで絶対に言う。困ったら手を挙げる。
- ・いい意味での観衆になる。

平成9年度鼎中学校校友会では、互いを尊重する校風をつくるため、平成10年2月27日の全校集会において、下記の宣言文を全会員の総意のもとで採択した。

「いじめ」しない・させない・許さない宣言  
私たち鼎中学校校友会は、会員460名の総意のもと、ここに「いじめ撲滅集会」を開きました。この集会で「いじめ」の現状や「いじめ」とは何かということを知りましたが、改めてここで「いじめ」について考えてみたいと思います。

私たちは、「いじめ」の基準を、「自分より弱い者に対して一方的に、身体的・心理的な攻撃を継続的に与え、相手が深刻な苦痛を感じているもの」と考えています。では、「いじめ」にはどのようなものがあるのでしょうか。代表的な「いじめ」の例を3つにまとめてみました。

1つ目は「仲間はずし・シカト」です。この「いじめ」は、目を聞かない・一緒に遊ばないとか、いじめの対象になった人が教室に入ってくると、みんなでシロツとにらんだり急に話をやめて仲間はずしをしているということを強くその人に印象づけることで、精神的なダメージを与えようとするものです。

# 令和元年度 中学校体育大会下伊那大会夏季大会結果

※個人戦の結果は南信大会出場のものを書きました。

野 球	第1試合 ○ 鼎 (8) - (1) 飯田西 準決勝 ● 鼎 (0) - (2) 喬木 3位決定戦 ○ 鼎 (3) - (2) 松川・泰阜	下伊那3位 南信大会出場
サッカー	第1試合 ● 鼎 (0) - (2) 豊 丘 第2試合 ● 鼎 (1) - (4) 松 川 P K ● 鼎 (2) - (3) 阿南一	リーグ4位
男 子 バスケットボール	<予選リーグ> ① ○ 鼎 (58) - (42) 下 條 ② ● 鼎 (36) - (54) 高 陵 リーグ2位	<順位決定リーグ> ① ● 鼎 (29) - (52) 飯田東 ② ● 鼎 (41) - (44) 旭ヶ丘
女 子 バスケットボール	<予選リーグ> ① ○ 鼎 (49) - (39) 緑ヶ丘 ② ○ 鼎 (109) - (10) 下條・泰阜	<決勝トーナメント> 準決勝 ○ 鼎 (55) - (53) 旭ヶ丘 決勝戦 ○ 鼎 (40) - (38) 高森 下伊那優勝 南信大会出場
男子バレーボール	<予選リーグ> ① ○ 鼎 (2) - (0) 高 陵 ② ○ 鼎 (2) - (2) 旭ヶ丘	<決勝トーナメント> ① ○ 鼎 (2) - (0) 高陵 決勝戦 ● 鼎 (0) - (2) 緑ヶ丘 下伊那準優勝 南信大会出場
女子バレーボール	<予選リーグ> ① ● 鼎 (0) - (2) 高 陵 ② ● 鼎 (0) - (2) 竜 峡 ③ ○ 鼎 (2) - (1) 飯田西 ブロック3位	<決勝トーナメント> ① ● 鼎 (0) - (2) 竜東
卓 球(男子)	<団体戦予選リーグ> ① ○ 鼎 (3) - (2) 売 木 ③ ○ 鼎 (3) - (0) 阿 智 ⑤ ○ 鼎 (3) - (2) 根 羽 <団体順位決定戦> ● 鼎 (1) - (3) 松川 <個人戦> ベスト4 1名 ベスト3 2 1名 南信大会出場	② ● 鼎 (0) - (3) 下 條 ④ ● 鼎 (1) - (3) 高 森 下伊那ベスト8
卓 球(女子)	<団体戦予選リーグ> ① ● 鼎 (0) - (3) 旭ヶ丘 ③ ○ 鼎 (3) - (0) 下 條 ⑤ ● 鼎 (0) - (3) 緑ヶ丘 <団体順位決定戦> 5・6位決定 ● 鼎 (2) - (3) 豊丘 <個人戦> ベスト3 2 1名 南信大会出場	② ○ 鼎 (3) - (0) 売 木 ④ ○ 鼎 (3) - (1) 飯田西 ⑥ ● 鼎 (1) - (3) 松 川 下伊那6位
剣 道(男子)	<団体予選リーグ> ① ○ 鼎 (4) - (0) 高森 ③ ○ 鼎 (2) - (1) 旭ヶ丘 <団体決勝トーナメント> 準決勝 ○ 鼎 (2) - (0) 松川 <個人戦> 優勝 1名 南信大会出場	② ○ 鼎 (4) - (0) 下條 決勝 ● 鼎 (2) - (2) 遠山(本数差) 下伊那準優勝 南信大会出場
剣 道(女子)	<団体 決勝リーグ> ① ○ 鼎 (4) - (1) 松川 ③ ○ 鼎 (4) - (1) 遠山 <個人戦> 準優勝 1名 ベスト8 1名 南信大会出場	② ○ 鼎 (4) - (0) 緑ヶ丘 ④ ○ 鼎 (1) - (3) 下條 下伊那準優勝 南信大会出場

# 令和元年度 中学校体育大会南信地区大会結果

※個人戦の結果は、県大会出場のもの載せました。

野 球	① ○ 鼎 (7) - (0) 諏訪中 ● 準決勝 ○ 鼎 (4) - (2) 喬木中 ●	② ○ 鼎 (11) - (4) 緑ヶ丘中 ● 決勝 ○ 鼎 (2) - (1) 阿智中 ● 南信大会優勝 県大会出場
女子バスケットボール	① ○ 鼎 (67) - (51) 伊那東部 ●	② ● 鼎 (46) - (47) 諏訪中 ○
男子バレーボール	① ● 鼎 (0) - (2) 赤穂中 ○	
卓 球	<個人戦> 4回戦 1名 県大会出場	
柔 道	<女子団体> 南信3位 県大会出場 <個人> 男子 優勝 1名 県大会出場 女子 4位1名 3位2名 県大会出場	
剣 道(男子)	<団体予選リーグ> ① ○ 鼎 (2) - (1) 高遠 ● ② ○ 鼎 (4) - (0) 岡谷東部 ● <決勝トーナメント> ● 鼎 (2) - (3) 旭ヶ丘 ○ <個人> 2位 1名 県大会出場	
剣 道(女子)	<団体予選リーグ> ① ○ 鼎 (5) - (0) 高遠 ● ② ● 鼎 (1) - (4) 岡谷東部 ○ <決勝トーナメント> ① ○ 鼎 (3) - (2) 辰野 ● ② ● 鼎 (2) - (3) 春富 ○ ③ ● 鼎 (2) - (3) 岡谷東部 ○ 南信大会3位 県大会出場 <個人> 3位 1名 ベスト8 1名 県大会出場	
新 体 操	4位 1名 6位 1名 県大会出場	
水 泳 ※県大会出場種目	男子：100mバタフライ(1位) 200mバタフライ(1位, 2位) 100m自由形(2位) 200m自由形(1位) 女子：200m自由形(2位) 200m個人メドレー(1位) 100m背泳ぎ(7位) 200m背泳ぎ(5位) 50m自由形(3位) 100m自由形(4位) 男子400mフリーリレー 7位 男子400mメドレーリレー 5位 女子400mフリーリレー 5位 女子400mメドレーリレー 4位	

# 小中合同校外ボランティア

7月4日(火)は、5時間授業にして放課後を長くとり、午後部活動も行わずに、小中合同校外ボランティアを行いました。

今回のボランティア活動は、大きく2つの活動に分かれていました。一つは、小学生と中学生が一緒になって絵手紙をかき、それをひとり暮らしのお年寄りに届けるボランティア活動と、地域の公民館のお掃除を中学生のみで行うボランティア活動に分かれて行いました。

地域の公民館をお掃除をした中学生は、部屋だけでなく、トイレや庭の草取りも行いました。学校が終わってからの短時間の活動でしたが、とても頑張って活動ができました。



## 気づき 考え 実行する生徒



本校の目指す生徒の姿『気づき 考え 実行する』は、体育館に掲げられています。でも、せっかくなので学校の様々なところに『気づき 考え 実行する』を掲示し、いつでも どこでも みんなで 意識していきたいと考えていました。

鼎中学校の卒業生でもあり、現飯田市教育長の代田昭久先生に『気づき 考え 実行する』を書いていただくことができました。さらに、

教育長先生が表装までしてくださいました。これを、職員玄関の「学校目標」の隣に飾ります。そして、学校の色々なところにも掲示します。

『気づき 考え 実行する』をみんなで意識していきたいと思います。

### 7月の予定

- 10日(水)～11日(木) 高遠林間学習(1年)
- 12日(金) 1年振替休日
- 12日(金) 3年進路講話①
- 12日(金) 漢字検定
- 13日(土)～14日(日) 中体連県大会
- 14日(日) 吹奏楽南信B地区大会
- 16日(火) 集会 委員会 陰徳の日
- 17日(水)～19日(金) 2年職場体験学習
- 17日(水) 1年木工教室
- 18日(木) 3年進路講話②
- 19日(金) 3年進路講話③
- 19日(金) 3年薬物乱用防止講演会
- 23日(火) 1学期終業式
- 23日(火) 地区校友会
- 24日(水)～8月20日(火) 夏休み
- 24日(水)～25日(木) 3年個別懇談
- 24日(水)～31日(水) 除く土日  
3年学習室

### 連絡その他

- 学校の保健室は、「心と体の相談窓口」になっています。体だけでなく、心配事がありましたら気軽に声をかけてください。また、職員室は「体罰・パワハラ・スクールセクハラ」の相談窓口(教頭)になっています。担任や学年、学校の先生には相談しにくいことがありましたらSC(スクールカウンセラー)の先生に相談するという方法もあります。その他にも、「子どもチャイルドライン」0120-999-7777や「子ども人権110番」0120-007-110など、困ったときに相談できる場所がたくさんあります。「困ったら声を上げる」大切にしていきましょう。